



わたしじつは消防吏員



「生涯現役」

神奈川県
横浜市消防局磯子消防署
古林 裕之

仕事

平成5年入局、16年間救助隊員として特別救助隊、特別高度救助部隊の経験や、全国消防救助技術大会への出場など、不撓不屈の精神で救助に携わり、現在は警防係長として指揮隊の戦術担当に従事しています。



執務中の風景



トレーニング風景

過酷なトレーニングの成果

ふとしたきっかけから中学・高校の部活動で行っていた陸上競技を再開し、マスターズ陸上競技の五種競技（幅跳び、やり投げ、200m走、円盤投げ、1500m走）への出場を目標として過酷な練習を再開しました。

学生時代には全国大会への出場すらできませんでしたが、徐々に「日本一」への思いが芽生え始め、過酷なトレーニングを重ねた末に平成26年、28年度の全日本マスターズ混成陸上競技選手権大会で念願の「日本一」を獲ることができました。

指導

現在は、自らが競技に出場する傍らで総勢50人の中学校陸上部の外部コーチとしても携わり、地元の若者の心と体の育成にも寄与しています。

このような経験則から「年齢を言い訳にしない」・「努力は裏切らない」の信念を胸に、仕事も非番も「生涯現役」にこだわりたいと思いながら今日も精進しています。



中学校陸上部（長距離ブロックの生徒）



マスターズ大会表彰後（平成28年）